

Ⅶ 第6次NACCS海上入出港関連業務

Ⅶ-1 はじめに

第6次NACCSにおける入出港関連業務については、港湾サブシステムのNACCS本体への統合を行い、更に利便性の高いシングルウィンドウ機能を提供するとともに、利用者様からのプログラム変更要望等を踏まえ業務仕様の見直し等も実施いたします。主要な変更点は以下のとおりとなっています。

1. 港湾サブシステムのNACCSへの統合及び乗員上陸許可支援システムとNACCSの情報連携の強化

- ① 申請情報に対して申請者に複数返却される通知情報（処理結果、格納通知、受信確認通知、回答通知）数の集約化を図る。
- ② 乗員上陸許可支援システムが提供している「乗員上陸許可申請（CRW03）」業務を、NACCSの入港前統一申請業務に統合等を行い、シングルウィンドウ機能の利便性向上を図る。

2. ユーザーインターフェースの改善

- ① 現在、入出港業務はパッケージソフトの利用が必須となっているが、第6次ではWeb利用による業務入力を可能とする。
- ② Web化においては、
 - ・申請宛先に応じて、入力不要項目を動的に非表示
 - ・コード検索の可能化
 - ・一時保存機能の提供 等を行い、より使い勝手のよいユーザーインターフェースを提供する。

3. プログラム変更要望に基づく業務仕様の改善

- ① 入出港業務の申請項目、出力情報等の見直し
- ② 入出港関連手続における呼出し機能の充実
- ③ 1船舶あたりの運航情報件数の拡大 等を実施する。

Ⅶ－２ 海上入出港関連業務における検討事項一覧（１）

詳細仕様検討結果

No.	検討事項	現行仕様／問題点	詳細仕様	頁
1	港湾サブシステムのNACC S統合	港長、港湾管理者等に対する入出港手続きを処理するシステムとして、平成20年10月から港湾サブシステムを稼働しているが、同システムにはバックアップ機能が無いこと、NACC S本体と業務処理が分かれているために関係省庁等からの格納通知等の統一化が行われていないこと等の問題がある。	NACC S本体への統合を図り、効率的なハードウェアの利用、バックアップセンターの設置等を行う。また、本体への統合を機に業務処理の見直しを行い、更に利便性に優れたシングルウィンドウサービスを実現する。	－
2	入国管理局関連業務のNACC S統合化	入港前統一申請業務は入港前に必要な関係省庁等に対する申請をまとめてできる業務であるが、法務省（乗員上陸許可支援システム）向けの手続きは入港通報のみが対象であり、「乗員上陸許可申請（CRW03）」業務は別業務で申請する必要がある。	「乗員上陸許可申請（CRW03）」業務を、入港前統一申請業務の対象とする見直しを実施する。	－
3	システム統合等に伴う機能改善	1. 照会業務 現在は、NACC S本体と港湾サブシステムで別々の照会業務を提供している。更に、乗員上陸許可申請の情報を照会する際には、「届出申請一覧呼出し（CRW01）」業務及び「届出申請情報照会（CRW02）」業務を行う必要がある。 2. 書類番号等の見直し 現在、入出港に係る業務を実施した際、システムで複数の書類番号を払いだす仕組みとなっており、運用の複雑化を招いている。 3. 格納通知等の見直し 現行では、システム処理が分かれているため、1業務の入力に対して複数の通知情報（処理結果通知、格納通知、受信確認通知）が申請者宛てに出力される。このため、申請結果の確認作業が煩雑となっている。	1. 照会業務 「申請状態確認（JSS）」業務、「届出申請一覧呼出し（CRW01）」業務及び「届出申請情報照会（CRW02）」業務を廃止し、「入出港届等照会（IVS）」業務に統合する。 2. 書類番号等の見直し 業務で払い出される番号について統一化を図る。 3. 格納通知等の見直し 格納通知、受信確認通知を処理結果通知へ集約する。	P128 ～ P129
4	Web インターフェースの導入	海上の入出港業務は、パッケージソフトから利用が可能となっているが、利用者からは、Web 化して欲しいとする要望が寄せられている。	以下の入出港関連業務についてWeb 化を実現する。 ・現行内航船業務（JPT業務等（J業務）） ・現行外航船業務（VPT業務等（B業務*）+ VTX01業務等） ・港湾管理者業務（ファイル申請業務等（K業務）） * B業務は、事前情報を利用せず申請を行う業務 ※ 上記業務については、パッケージソフトによる提供を廃止する。 ・船舶等事前登録業務（VBX業務等） ・現行外航船業務（VPX業務等（A業務）） ・照会業務（IVS業務） ※ 上記業務はパッケージとWeb 両方の提供とする。	P129 ～ P130
5	呼出し機能の充実	「入港前統一申請（VPX）」、「入港届等（VIX）」、「出港届等（VOX）」業務で登録した情報は、「入港前統一申請B（VPT）」、「入港届等B（VIT）」、「出港届等B（VOT）」業務で呼び出すことができない。	・VPX、VIX、VOX業務等により登録した情報を呼出すために、呼出し業務（VPX11、VIX11、VOX11業務）を新設する。 ・パッケージで登録した情報とWeb NACC Sで登録した情報を、相互に呼び出すことを可能とする。	－

Ⅶ－２ 海上入出港関連業務における検討事項一覧（２）

詳細仕様検討結果

No.	検討事項	現行仕様／問題点	詳細仕様	頁
6	出力レイアウトの見直し	入出港・港湾関連手続業務において、官利用者と民利用で出力される内容やレイアウトが異なっており、問い合わせ等において確認に時間を要する等の問題が生じている。	Web インターフェースの入出港・港湾関連手続業務の画面において、民利用者と官利用で出力内容やレイアウトを合わせる。なお、NACC Sパッケージソフトについては、レイアウト変更が難しいことから現行どおりとする。	－
7	寄港順序入替方法の見直し	VTX01の運航情報を訂正する場合は、変更となる寄港順序をすべて書き換える必要があるため、変更が簡単にできない。	本邦寄港順序の入力欄を追加し、寄港順に1から連番を入力することにより船舶運航情報に登録できるようにし、寄港順の変更がある場合は、当該連番を書き換えることで変更を可能とする。	P130 ～ P131
8	1船舶あたりの旅客数の拡大	1船舶で登録可能な旅客数は最大3,000人となっている。	登録可能な旅客数を8,000人までとする。	－
9	VTX02業務等の入力項目の追加	「乗組員情報登録（VTX02）」業務等において性別を入力する項目がない。	VTX02業務等に性別を任意項目として追加する。	－
10	保障契約書番号の桁数拡大	「入港前統一申請（VPX）」業務における保障契約書番号の入力可能桁数は20桁となっている。	入力可能桁数を30桁とする。	－
11	保障契約情報における通貨コードの必須化	「入港前統一申請（VPX）」業務等において、保障契約情報の「保障限度額単位1,2」の通貨コードは任意入力項目となっている。	次のとおり入力項目の見直しを実施する。 ・保障限度額が入力された場合、保障限度額単位を必須とする。 ・保障限度額単位が入力された場合、保障限度額を必須とする。	－
12	港長と港内交通管制室へ同時申請の可能化	「入港前統一申請（VPX）」業務等において、申請先の入力欄が1つしかないため、港長宛と港内交通管制室宛の申請が同時にできない。	VPX業務等に「港内交通管制室」欄を追加する。当該変更に伴い、IVS業務にも「港内交通管制室」欄を追加する。	P131
13	申請先官署（港内交通管制室）の宛先の細分化	事前通報については、「港長」宛てにしか申請することが出来ない。	事前通報を複数の宛先に同時申請ができるよう申請先（事前通報用の海上交通センター（名古屋、備讃瀬戸、関門海峡））の追加を行う。	P131
14	危険物の作業種別のチェック変更	「入港前統一申請（VPX）」業務等において、危険物荷役許可申請と停泊場所指定願の届出を行う際に「危険物の作業種別」として「LLO：積み込み」が使用出来ない。	「危険物の作業種別」として「LLO：積み込み」についても使用可能とする。	－
15	入国管理局宛ての乗組員情報登録業務におけるマニュアル扱い	「入港前統一申請（VPX）」業務等による入国管理局への入港通報の際、乗組員情報処理識別欄で「システム」と「マニュアル」を選択できるが、入国管理局は「マニュアル」を受け付けていない。	VPX業務等による入国管理局への入港通報の際、乗組員情報処理識別欄について、「マニュアル」で送信した場合はエラーとする。	P132
16	過去申請情報の参照	申請情報のオンライン保存期間は30日となっている。	オンライン保存期間を30日から63日とする。	－
17	外航バース、内航バースチェックの追加	「船舶運航情報登録（VTX01）」業務等において、バースコードを入力する項目に対し、外航バースか内航バースのチェックを行っていないため、出港届提出時にエラーとなる場合がある。	VTX01業務等において、バースコードを入力する際、使用可能なコードが否かのチェックを追加する。	－

Ⅶ－２ 海上入出港関連業務における検討事項一覧（３）

詳細仕様検討結果

No.	検討事項	現行仕様／問題点	詳細仕様	頁
18	乗員情報、旅客情報の入力方法の改善	「乗組員情報登録（V T X 0 2）」業務等において、乗員情報や旅客情報を登録する際、途中行に空欄があると登録できない。	乗員情報や旅客情報の登録において、途中行に空欄があった場合もエラーとせず登録を可能とする。また、「旅客情報登録（V T X 0 3）」業務において、1,500人を超えたページまたがりの旅客情報の一部を削除した場合は、旅客明細を繰り上げて登録する。	－
19	次航海における旅客情報や船用品情報が無い場合への対応	「旅客情報登録（V T X 0 3）」業務及び「船用品情報登録（V T X 0 4）」業務では削除ができない。	V T X 0 3 業務、V T X 0 4 業務で削除を可能とする。	－
20	危険物荷役許可情報の英語表記	「入港前統一申請（V P X）」業務等の港長宛の申請に対する回答通知について、回答通知コードの一部が日本語表記となっている。	回答通知コードについて、英語表記となるよう変更する。	－
21	1 船舶あたりの運航情報件数の拡大	現在、運航情報は、船舶単位に一つのみ登録することができる。一方、短期間で複数の航海を行う船舶は、前航海が終わる前に次の運航情報を登録する必要があるが、システムでは対応できない状態となっている。	「船舶運航情報登録（V T X 0 1）」業務において、航海番号単位による複数の運航情報登録を可能とする。 「入港前統一申請（V P X）」、「入港届等（V I X）」、「出港届等（V O X）」業務を実行する場合は、使用したい運航情報に登録した航海番号を入力する。	P132
22	「とん税等納付申告（T P C）」業務における船舶基本情報機能の追加	事前申請を行わなければ、船舶運航者は申告者として認められないにも関わらず、T P C 業務の船舶運航者の欄は必須入力になっていないため、事前申請を行わなくても送信が可能となっている。T P C 業務画面で事前申請の有無を入力できる欄を追加し、事前申請をしていない状態で船舶運航者コードを入力した際にエラー表示が出るようにしてほしい。	T P C 業務における入力チェックを変更する。 ①入力項目に「特別納税義務者の有無」の入力欄を追加する。 「入力項目／0：無し、1：有り」 ②特別納税義務者である場合、船舶運航者の入力を必須とする。	－
23	「不開港出入許可申請（C P C）」業務における船舶基本情報と純トン数との一致	C P C 業務において、船舶基本情報に登録されている純トン数と入力した純トン数とのチェック機能が無い。	入力された純トン数が、船舶基本情報に登録されている純トン数と同一でない場合、エラーとするよう変更する。	－
24	出港届時の項目分割	出港届では、停泊場所を入力する項目が一つ（出港停泊場所（出港時）の項目）のため、対象の項目にバースコードを入力した際は、全て着岸場所コード欄への出力となっている。（入港届、入出港届、出港届で共通の画面・帳票となっているため。）	出港届において、停泊場所に入力したコードがびょう泊の場合は、びょう泊場所コードの欄に表示するようにする。また、それ以外については、着岸場所コードの欄への出力とする。	P133
25	受委託件数の拡大	1 船会社単位に受委託関係を登録可能な港数は、最大 1 0 0 件である。	1 船会社単位に受委託関係を登録可能な港数を、最大 2 0 0 件とする。	－
26	備考欄の見直し	税関・入国管理局に送付する申請に関しては、同一の備考項目にて送付を行っている。また、照会結果画面では、一つの備考項目を全ての宛先に出力している。	入国管理局宛での備考欄追加を行う。また、照会業務については、申請・宛先ごとに備考欄を追加する。	－
27	内航船舶情報の保存期間の変更	内航船舶の船舶基本情報については、永年保存としている。	内航船舶の船舶基本情報については、保存期間を365日間とする。なお、保存期間中に訂正を行った場合及び、内航船舶基本情報を使用して申請をした場合、該当の船舶基本情報の保存期間を365日間延長する。	－

Ⅶ－２ 海上入出港関連業務における検討事項一覧（４）

詳細仕様検討結果

No.	検討事項	現行仕様／問題点	詳細仕様	頁
28	「とん税等納付申告（W P C）」業務の納付方法の変更	「とん税等納付申告（T P C）」業務はパッケージにおける提供業務である。また、選択できる納付方法は、「直納、リアルタイム口座、およびマルチペイメントネットワーク」の3つがある。	現行のパッケージ業務に加え、Web N A C C S で「とん税等納付申告（W P C）」業務を提供する。Web N A C C S において選択できる納付方法は、納付書出力の関係等から、利用可能な納付方法を「リアルタイム口座」のみとする。	－
29	港コード一覧へ開港・不開港識別の表示	Web N A C C S の一覧参照ボタンからの遷移する港コード一覧画面に、開港・不開港の識別がなく、識別が表示することで開港・不開港による誤入力を防ぎたいとの要望が挙げられた。	Web N A C C S の一覧参照ボタンからの遷移する港コード一覧画面に、開港・不開港の識別を表示する。	P133
30	内航船舶の船舶基本情報の省略	内航船舶の申請業務「入港前統一申請（J P T）」等において、船舶基本情報は手入力を行う必要があり、入力作業の軽減のため、呼出し機能を設ける要望が挙げられた。	Web N A C C S の内航船舶の申請業務「入港前統一申請（W P T）」等において、船舶コードから船舶基本情報を呼出す機能を追加する。	P134
31	外航船舶の船舶基本情報の省略	現行のB業務の申請業務（「入港前統一申請（V P T）」業務等 ※Web N A C C S 対象業務で、次期ではパッケージから廃止する。）には船舶基本情報を入力する項目がある。	次期では船舶コードを入力することで、登録されている船舶基本情報を補完する機能を追加することから、それらの申請業務の入力項目から船舶項目を削除する。	P134
32	乗組員・旅客・危険物の大量データアップロード機能及び、作成ツールの提供	現行パッケージソフトでは、乗組員・旅客・危険物の大量データの登録はグリッド形式であるため、エクセルシートからのコピー＆ペースト機能で入力することができた。	次期Web N A C C S ではグリッド形式での入力が出不来ることから、これに置き換わる機能として、C S V ファイルのアップロード機能とC S V ファイルを容易に作成することが可能となる「変換ツール」を新たに提供する。	P135 P137
33	添付ファイル名称の出力機能の追加	現行パッケージソフトでは、「船舶・航空機資格変更届（K P C 0 1）」業務、「ファイル申請（K F T）」業務の添付ファイルについて、パッケージソフト上の送信フォルダに情報が残っているため、送った添付ファイルを見ることができているが、Web N A C C S においては、表示できないという問題が生じていた。	「船舶資格変更届（W K C）」業務の資格変更届について、「船舶資格変更届照会（W K P）」業務での照会時に添付ファイル名を出力できるように変更する。「ファイル申請（K F T）」業務、「ファイル申請（W F T）」業務のファイル申請について、「書類状態確認（W V S）」業務での照会時に添付ファイル名を出力できるように変更する。	－
34	出力電文形式の見直し	船陸交通許可書、汎用申請、入出港業務等の許可書は、E X C 型電文以外の電文方式に変更してほしい。	船陸交通許可書、汎用申請についてはE X Z 型電文に変更する。なお、入出港業務については現行どおりとする。	－

Ⅶ－３ 検討事項詳細（項番３－１）照会業務の機能改善

現行では、NACCSと港湾サブシステムで別々の照会業務を提供しており、また、乗員上陸許可申請の情報を照会する際には、「届出申請一覧呼出し（CRW01）」業務及び「届出申請情報照会（CRW02）」業務を行う必要がある。第6次NACCSでは、これらの照会機能を「入出港届等照会（IVS）」業務に統合する。

入出港届等照会（IVS）画面イメージ

検索条件の追加
IVS・JSS・CRW01の統合で、必要な検索条件を追加する。

機能追加
申請先を右クリックすると、業務リンクでVPX11、VIX11、VOX11の呼出し画面に遷移することができる。

機能追加
入国管理局向け申請についても審査した結果を表示する。

機能追加
申請等番号を右クリックすると、業務リンクでA1、B1、C1、D1、E1照会に遷移することができる。

G1照会

機能追加
A5：船舶運航一覧照会の追加
(一船舶あたりの運航情報件数の拡大)

機能追加
G1：届出申請一覧照会の追加

IVS

VPX11

VPX

Ⅶ－３ 検討事項詳細（項番３－２）書類番号等の見直し

現行では、入出港に関係する業務を実施した際、複数の書類番号を払い出す仕組みとなっており、運用の複雑化を招いている。このため、第6次NACCSでは、現状の書類番号（自社システム利用者以外）、受付番号、乗員上陸許可支援システムにて払い出される番号を廃止し、「届出／申請番号」に統一する。官側と民側とも当該番号を利用することにより、問い合わせの際などに齟齬が生じないようにする。

現行 入出港関連業務に関する番号体系

種別	払い出しシステム	番号体系	番号の具体例	備考
外航船	NACCS（11桁）	数字8桁+チェックデジット1桁+訂正時の枝番	12345678 9 00	
内航船	NACCS（11桁）	J + 数字7桁+チェックデジット1桁+訂正時の枝番	J1234567 9 00	
港湾管理者業務	NACCS（11桁）	K + 連番数字8桁+訂正時の枝番	K12345678 00	
受付番号	NACCS（16桁）	書類ごとの固定番号*5桁+上記の払い出された各番号	XXXXX 12345678 9 00	
届出・申請書類管理番号	乗員上陸許可支援システム（15桁）	英数字6桁+西暦2桁+数字7桁	XXXXXX YY 1234567	
書類番号	港湾サブシステム（18桁）	利用者コード+年+月+C+通番	XXXXXXXX YY YY MM C 123	

第6次 入出港関連業務に関する番号体系

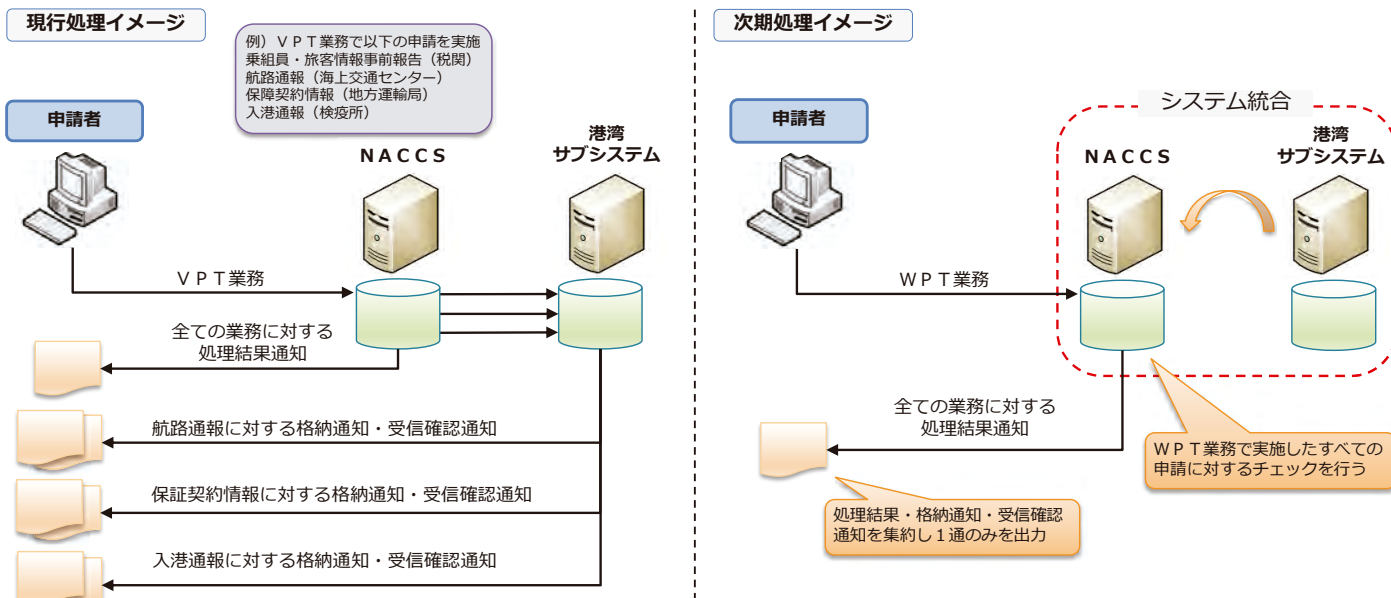
種別	払い出しシステム	番号体系	番号の具体例	備考
外航船	NACCS（11桁）	数字8桁+チェックデジット1桁+訂正時の枝番	12345678 9 00	
内航船	NACCS（11桁）	J + 数字7桁+チェックデジット1桁+訂正時の枝番	J1234567 9 00	現行NACCS同様、内航船業務はJをつけ、外航船業務と区別する。

Ⅶ－３ 検討事項詳細（項番３－３）格納通知等の見直し

現行では、NACCSと港湾サブシステムで処理を行っている等の関係から、1業務の入力に対して複数の通知情報（処理結果通知、格納通知、受信確認通知）を申請者宛てに出力する仕様となっているため、以下のような課題が（問題）が発生している。

- ・ NACCSで正常終了しても、港湾サブシステムでエラーとなることがある。
- ・ 複数の通知情報（処理結果通知、格納通知、受信確認通知）が返却されるため、各申請結果の確認作業が煩雑となっている。
- ・ 港湾サブシステムでエラーとなった場合、エラーとなった申請のみを訂正又は再申請する必要がある。

このため、第6次NACCSでは港湾サブシステムをNACCSに統合し、格納通知、受信確認通知を処理結果通知へ集約する形式に変更する。



Ⅶ－３ 検討事項詳細（項番４）Webインターフェースの導入（１）

現行では、入出港業務については、パソコン等にパッケージソフトをインストールした上で業務入力が行われているが、第6次NACCSでは、利用者様の要望を踏まえ、Webからの業務入力（WebNACCS）を可能とする方法に変更する。なお、Web化に伴い、一部業務はパッケージソフトの対象外とする。

第6次NACCSにおける海上入出港業務のうち、WebNACCSの対象とする業務（業務分類ごと）及びパッケージソフトの対象外とする業務については、以下のとおりとなる。※詳細は次頁以降を参照

現行NACCS	第6次NACCS
(パッケージソフト)	(パッケージソフト) (WebNACCS)
<u>A業務（V○X等）</u> コンテナ船等の定期船向け業務 ・事前に船舶基本情報・運航・乗組員情報等を登録 ・申請時には各港固有の情報のみを入力	<u>A業務（V○X等）</u> 外航船業務
<u>B業務（V○T等）</u> 不定期船向け業務 ・事前に船舶基本情報を登録 ・申請時には船舶基本情報以外の必要なすべての項目を入力	B業務
<u>内航船業務（J○T等）</u> 内航船向け業務 ・船舶基本情報の事前登録は任意 ・申請時には必要なすべての項目を入力 （事前登録した船舶基本情報の呼出しも可能）	内航船業務 内航船業務
<u>K業務（港湾管理者宛て）</u> 入港料減免・還付申請、船舶運航動静通知、港湾施設（海側・陸側）仕様に関する申請 ※対応の可否は提出先の港湾管理者ごとに異なる	K業務（港湾管理者宛て） ※「ファイル申請（KFT）」業務のみ廃止しない。 K業務（港湾管理者宛て）
<u>とん税業務</u>	とん税業務 とん税業務

Ⅶ－３ 検討事項詳細（項番４）We bインターフェースの導入（２）

第6次NACCSにおける海上入出港業務のWe b NACCS対象業務及びパッケージソフトの対象外とする業務については、以下のとおりである。

第6次NACCSにおけるWe b NACCS追加対象業務（海上入出港関連業務）

業 務 名	現行 コード	Web NACCS
船舶基本情報登録	VBX	WBX
船舶基本情報訂正	VBY	WBX
船舶基本情報訂正呼出し	VBY11	WBX
船舶運航情報登録	VTX01	WBX
乗組員情報登録	VTX02	WBX
旅客情報登録	VTX03	WBX
船用品情報登録	VTX04	WBX
船舶運航情報登録呼出し	VTX11	WBX
乗組員情報登録呼出し	VTX12	WBX
旅客情報登録呼出し	VTX13	WBX
船用品情報登録呼出し	VTX14	WBX
入港前統一申請	VPX	WPT
入港前統一申請呼出し	VPX11	WPT
入港前統一申請B	VPT※	WPT
入港前統一申請B呼出し	VPT11※	WPT
入港届等	VIX	WIT
入港届等呼出し	VIX11	WIT
入港届等B	VIT※	WIT
入港届等B呼出し	VIT11※	WIT

業 務 名	現行 コード	Web NACCS
移動届	VMR	WMR
移動届呼出し	VMR11	WMR
出港届等	VOX	WOT
出港届等呼出し	VOX11	WOT
出港届等B	VOT※	WOT
出港届等B呼出し	VOT11※	WOT
入出港届等照会	IVS	WVS
入出港届等照会	IVS	WVS
船舶基本情報登録（内航船）	JBX※	WBX
船舶基本情報訂正（内航船）	JBY※	WBX
船舶基本情報訂正呼出し（内航船）	JBY11※	WBX
入港前統一申請等（内航船）	JPT※	WPT
入港前統一申請等呼出し（内航船）	JPT11※	WPT
入港届等（内航船）	JIT※	WIT
入港届等呼出し（内航船）	JIT11※	WIT
移動届（内航船）	JMR※	WMR
移動届呼出し（内航船）	JMR11※	WMR
出港届等（内航船）	JOT※	WOT

業 務 名	現行 コード	Web NACCS
入港料減免・還付申請	KIT※	WER
入港料減免・還付申請呼出し	KIT11※	WER
船舶運動動静通知	KMT※	WER
船舶運動動静通知呼出し	KMT11※	WER
海側施設使用許可申請	KST※	WST
海側施設使用許可申請呼出し	KST11※	WST
陸側施設使用許可申請	KLT※	WLT
陸側施設使用許可申請呼出し	KLT11※	WLT
ファイル申請	KFT	WFT
とん税等納付申告	TPC	WPC
不開港出入許可申請	CPC	WCP
船舶コード照会	IVK	WVK
船舶管理情報照会	IVC	WVC
不開港出入許可申請照会	IPP	WPP
入出港日別一覧照会	IVD	WVD
船舶資格変更届	KPC01	WKC
船舶資格変更届呼出し	KPC	WKS
船舶資格変更届照会	IKP	WKP
帳票確認	-	WNC
一時保存情報呼出し	-	WSC
乗組員・旅客・危険物 アップロード	-	WUD

注：※の付与されている業務については、パッケージソフトでは提供しない。

Ⅶ－３ 検討事項詳細（項番７）寄港順序入替方法の見直し（１）

現行では、「船舶運航情報登録（VTX01）」業務で運航情報を登録した後に寄港順序に変更があった場合、入力した寄港地情報を全て書き換える必要がある。第6次NACCSでは、新たに「寄港順序」の項目を追加し、当該項目に寄港順序の番号を入力することにより、寄港順序の登録・変更が容易にできるように変更する。

第6次NACCS（パッケージソフト） 「船舶運航情報登録（VTX01）」入力画面イメージ

新規追加項目：「本邦寄港地順序」
(1) 本邦における寄港順序を入力
(2) 処理区分が、「9：登録」または「5：全情報の訂正」の場合、寄港順序の番号は1から連続した番号であること。また、抜港の場合、寄港順序の欄に「X」を入力する。単一港の訂正の場合、寄港順序の訂正は不可とする。

【寄港順序の変更時の入力例】
1st (JPOSA) → 1st (JPOSA)
2nd (JPYOK) ⇒ 2nd (JPTYO)*変更
3rd (JPTYO) ⇒ 3rd (JPYOK)*変更

VII-3 検討事項詳細（項番7）寄港順序入替方法の見直し（2）

第6次NACCS (WebNACCS)
「船舶運航情報登録 (WBX)」入力画面イメージ

新規追加項目：「本邦寄港地順序」

(1) 本邦における寄港順序を入力

(2) 処理区分が、寄港順序の番号は1から連続した番号であること。また、抜港の場合、寄港順序の欄に「X」を入力する。単一港の訂正の場合、寄港順序の訂正は不可とする。

○寄港順序の変更時の入力例

【訂正前】		【訂正後】
1st (J P O S A)		1st (J P O S A)
2nd (J P Y O K)	⇒	2nd (J P T Y O)
3rd (J P T Y O)		3rd (J P Y O K)

Ⅶ－３ 検討事項詳細（項番12、13）港内交通管制室等の宛先の追加・変更

現行では、「入港前統一申請（V P X）」業務等において、港内交通管制室宛に申請を行う場合、海上保安庁の宛先に入力しているため、港長宛と港内交通管制室宛の申請を同時に行うことができないが、次期ではこれを可能とする。また、事前通報を複数の宛先に同時申請ができるよう申請先（事前通報用の海上交通センター（名古屋、備讃瀬戸、関門海峡））の追加を行う。

第6次NACCS・パッケージソフト
「船舶運航情報登録（VPX）」入力画面イメージ

NO.12 港内交通管制室の宛先を追加

NO.13 事前通報を複数の宛先に同時申請を可能とする

NO.13 事前通報用の海上交通センター宛を追加する

第6次NACCS・WebNACCS
「船舶運航情報登録（WPT）」サブメニュー画面イメージ

時申請を可能とする

地方運輸局

ター宛を追加する

港管理者

VII-3 検討事項詳細（項番15）入国管理局宛ての乗組員情報登録業務におけるマニュアル扱い

「入港前統一申請（VPX）」業務等による入国管理局への入港通報の際、現行では、乗組員情報処理識別欄で「システム」と「マニュアル」を選択できるが、入国管理局は「マニュアル」を受け付けていない。第6次NACCSでは、VPX業務等による入国管理局への入港通報の際、乗組員情報処理識別欄について、「マニュアル」で送信した場合はエラーとするよう変更を実施する。

WebNACCS 入港通報・乗員上陸許可申請 画面イメージ

WebNACCS 入港通報・乗員上陸許可申請 画面イメージ

入港前統一申請(WPT)

入港通報(予備審査情報(外航) 新規登録)

一時保存番号: XXXXXXXXXXXX
訂正前入港前統一申請番号: XXXXXXXXXXXX

乗組員情報

乗組員情報処理識別* システム処理 (選択可)
: マニュアル処理 (選択不可)
: 内容未定 (選択不可)

乗組員総数: 人

入港前統一申請(WPT)

乗員上陸許可申請(外航(運航情報使用) 新規登録)

一時保存番号: XXXXXXXXXXXX
訂正前入港前統一申請番号: XXXXXXXXXXXX

乗組員情報

乗組員情報処理識別* システム処理 (選択可)
: マニュアル処理 (選択不可)
: 内容未定 (選択不可)

乗組員総数: 人

乗組員情報処理識別* システム処理

WebNACCS 乗組員・旅客情報事前報告情報 画面イメージ

WebNACCS 乗組員・旅客情報事前報告情報 画面イメージ

入港前統一申請(WPT)

乗組員・旅客情報事前報告情報(外航(運航情報使用) 新規登録)

一時保存番号: XXXXXXXXXXXX
訂正前入港前統一申請番号: XXXXXXXXXXXX

乗組員情報

乗組員情報処理識別* システム処理 (選択可)
: マニュアル処理 (選択不可)
: 内容未定 (選択不可)

乗組員総数: 人

船長名ラストネーム

ファーストネーム

ミドルネーム

旅客情報処理識別* システム処理 (選択可)
: マニュアル処理 (選択不可)
: 内容未定 (選択不可)

旅客総数: 人

※ WebNACCSはプルダウンからの選択であるため、選択不可の項目は選択する段階で選べないように制御している。入港通報・乗員上陸許可申請の場合は選択肢が一つであるため、初めからテキストで「システム処理」が表示されている。

【同時申請時における運用上の注意点】

乗組員情報処理識別は共通項目であるが、上記のとおり宛先官署により乗組員情報処理識別で選択できる項目が違うことから、宛先官署により異なる乗員情報処理識別を選択したい場合は同時申請をすることができない。例えば、上のケースにおいて、「入港通報」、「乗員上陸許可申請」では「システム処理」を「乗組員・旅客情報事前報告情報」ではマニュアル処理を選択することがあれば、どちらか一方の申請を行った後に、当該申請を呼出した後、乗組員・旅客情報事前報告情報を修正し、もう一方の申請を行う必要がある。



VII-3 検討事項詳細（項番21）1船舶あたりの運航情報件数の拡大

現行では、運航情報の登録は船舶コード単位で行っているが、短期間で複数の航海を行う船舶の場合、前航海が終わる前に次航海の登録を行うと前航海で使用中の情報を上書きするため運用に支障をきたしている。第6次NACCSでは、運航情報の登録は、船舶コードに加え航海番号もキーとし、当該航海番号単位に登録することで、同一船舶に対しても複数の運航情報の登録を可能とする変更を実施する。

第6次NACCS 運用イメージ（※参考 上段をパッケージソフト・下段をWebNACCS業務で記載）

同一船舶による航海（船舶コード：XXXX）

（寄港地：KRPUS-JPTYO-JPOSA-KRPUS（航海番号：XX00-A01））

【各港毎に実施】

VTX01

※乗組員・旅客・船用品情報も、運航情報と同様に複数登録が可能

VPX

VIX

VOX

VPX・VIX・VOXにおいて、どの運航情報を使うかは、入力する航海番号により区別する。

削除をしない場合も以下の条件の場合は削除される。

- ・運航情報に紐づく船舶基本情報が削除された場合。
- ・最後に運航情報が使用されてから63日経過後

- 入力した、航海番号毎に運航情報が登録される。航海番号は、実際の運用で使用しているものを登録する。
- 新しい航海番号での運航情報を作成する場合は、処理区分9：登録で新規登録を行う。
- ※同一の航海番号があった場合はエラー
- ※航海番号（2）については、あくまで任意項目としてのみ使用し、運航情報のキーとはしない。

同じ船舶で前の航海が終わる前に運航情報を登録する場合でも、別の航海番号を入力し新規で運航情報を作成できる。航海番号単位にすることで同一船舶に対して別航海の申請を可能とする。

（寄港地：KRPUS-JPTYO-JPOSA-KRPUS（航海番号：YY00-B01））

【各港毎に実施】

WBX

WPT

WIT



VII-3 検討事項詳細（項番24）出港届時の項目分割

現行では、出港届の出港停泊場所に入力した項目は、一律、帳票上の着岸場所コード欄に出力している（入港届、入出港届、出港届で共通の画面・帳票となっているため。）が、第6次NACCSでは、出港停泊場所の項目に入力した内容をバースコードテーブルに設定されている内容をもとに判定を行い、帳票上の錨泊場所コードもしくは着岸場所コード欄のどちらかに出力する。


 主 機 番 号 ID | 1ANACAP | ログオン時間 | 2013-03-03 09:00 | 切 断 時 間 | 09:00 |
  ログアウト

出港届等(WOT)

出港届(転船届)(外航(運航情報使用)) 新規登録

一時保存番号: XXXXXXXXXXXXX
 訂正・再出港届提出番号: XXXXXXXXXXXXX

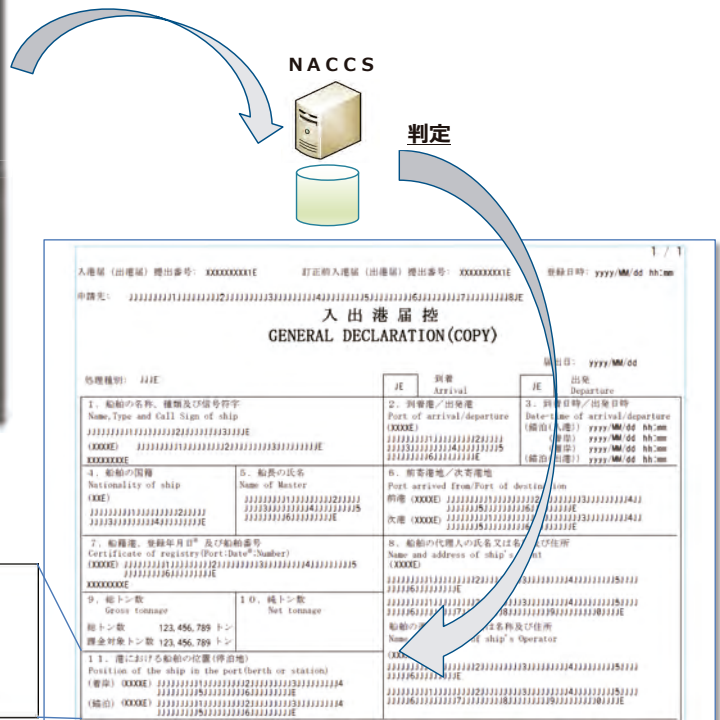
出向停泊場所コードへバースコード
 を入力する。

出港届情報
 本邦寄港順序
 出港港コード* XXXXXXXXXXXX
 出港停泊場所コード* XXXXXXXXXXXX
 離岸(予定)年月日時刻(出港時) 2013年03月03日09時00分

保存 送信

Copyright © Japan Automated Clearing System Association, Inc. All Rights Reserved. NACCS has no responsibility or reproduction without written permission.

現行では、一律、（着岸）に出力していたが、次期では、設定されている内容をもとに判定し、（着岸）、（錨泊）のどちらかに出力される。

[illegible]

Ⅶ-3 検討事項詳細（項番29）港コード一覧へ開港・不開港識別の表示

現行では、パッケージソフトのコード集からリンクしている港コード一覧に開港・不開港の識別が表示されていないが、第6次NACC Sでは、コード集からリンクする港コード一覧画面とWebNACC Sの一覧参照ボタンから遷移する港コード一覧に、開港・不開港の識別を表示する。

第6次NACCS 港コード一覧 画面イメージ

パッケージ 日本港コード一覧(検索用)を押下

リンクされている港コード一覧が展開される

港コード一覧			
北海道	青森県	岩手県	宮城県
	秋田県	山形県	福島県
	茨城県	栃木県	群馬県
	埼玉県	千葉県	東京都
	神奈川県	新潟県	富山県
	石川県	福井県	山梨県
	長野県	岐阜県	静岡県
	愛知県	三重県	滋賀県
	京都府	大阪府	兵庫県
	和歌山県	鳥取県	島根県
	岡山県	広島県	山口県
	徳島県	香川県	愛媛県
	高知県	福岡県	佐賀県
	長門県	大分県	熊本県
	鹿耳門県	沖縄県	その他
北海道			
JPARA	ABASHIRI - HOKKAIDO	網走	<開港>
JPAKE	AKKESHI - HOKKAIDO	厚岸	<不開港>
JPAKU	ASAHIKAWA APT - HOKK	旭川空港	
JPAQN	AO NAE	青苗	
JPCHU	CHURUI	忠類	
JPDAT	DATE	伊達	
JPDKI	DAIKOKU ISLAND	大黒島	
JPEMM	ERIMO	えりも	
JPESI	ESASHI/HIYAMA	江差	
JPESS	ESASHI/SOYA	枝幸	
JPFHR	FURUBIRA	古平	
JPFKU	FUKUSHIMA, HOKKAIDO	福島	
JPFND	FUNADOMARI	船泊	
JPHAM	HAMA SARUFUTSU	浜猿払	
JPHRO	HABORO	羽幌	
JPHIR	HIROO	広尾〔十勝〕	
JPHKO	HAKODATE APT - HOKKA	函館空港	
JPHKP	HAKODATE - HOKKAIDO	函館	<開港>
JPHNK	HANASAKI - HOKKAIDO	根室〔花咲〕	<開港>
JPHRI	HO RIKAPPU	堀株	
JPISI	ISHIKARI	石狩	
JPISW	ISHIKARIWANSINKO-HO	石狩湾新港〔石狩湾〕	
	ISHIKARIWAN - HOKKAI	石狩湾	
	IWANAI - HOKKAIDO	岩内	<不開港>
	KOBUI	古武井	
	KAFUKA	香深	
JPKNB	KONBUKARIISHI	昆布刈石	
JPKRT	KIRITAPPU	霧多布	
JPKTG	KIITSU KATA	岫形	

(参考)
WebNACCSでは、港
コード一覧のコードを選択す
ることで自動的に入力画面に
コードを反映する。

VII-3 検討事項詳細（項番30）内航船における船舶基本情報の入力省略化等

現行では、内航船用の申請業務「入港前統一申請（JPT）」等において、船舶基本情報は手入力を行う必要があるが、第6次NACCSでは、内航船用の申請業務「入港前統一申請（WPT）」等において、船舶コードから船舶基本情報を呼出し可能とする機能を追加する。

第6次NACCS 内航船舶基本情報呼出し イメージ

登録されている船舶基本情報を呼出し、入力画面に反映する。

船舶コード A001A 船舶呼出

呼び出したい船舶コードを入力し、船舶呼出ボタンを押下する。

NO.27 内航船舶情報の保存期間の変更
内航船の船舶基本情報については、保存期間を365日間とする。訂正を行った場合及び、内航船舶基本情報を使用して申請をした場合は、当該業務を行った日を起算日とし、その日から365日保存となる。

VII-3 検討事項詳細（項番31）外航船における船舶基本情報の入力省略化等

現行では、外航船用の申請業務「入港前統一申請（VPT）」等において、船舶基本情報は手入力を行う必要があるが、第6次NACCSでは、船舶コードを入力することで、登録されている船舶基本情報を補完する機能を追加する。このため、申請業務の入力項目から船舶項目を削除する。

現行NACCS 「入港前統一申請（VPT）」

船舶基本情報を手入力する必要がある。

第6次NACCS 「入港前統一申請（WPT）」

船舶基本情報の入力欄はなく、船舶コードを入力することで船舶基本情報を補完する。

VII-3 検討事項詳細（項番32）乗組員・旅客・危険物の大量データアップロード機能（1）

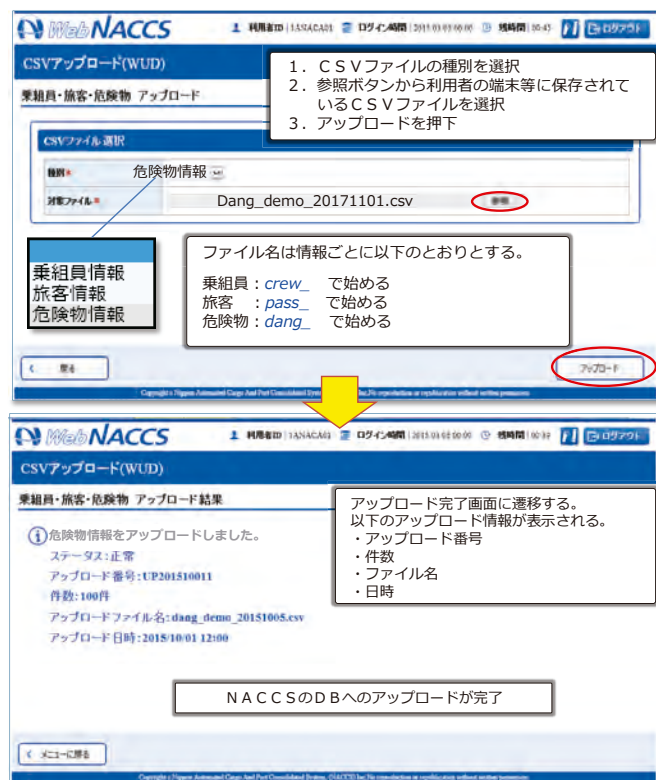
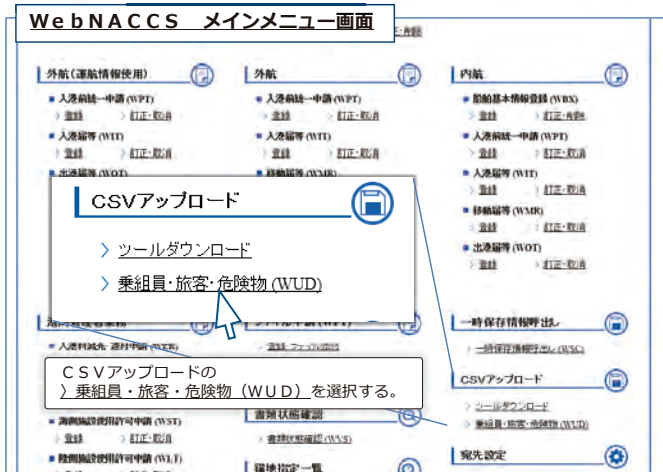
WebNACCSではグリッド形式での入力が出来ないことから、これに置き換わる機能として、**CSVファイルのアップロード機能とCSVファイルを容易に作成することが可能となる「変換ツール」**を新たに提供する。対象のファイルは、乗組員・旅客・危険物情報とする。

CSVファイルのアップロード機能

大量データを使用する申請においては、申請に直接添付するのではなく、以下のとおりのアップロード機能を利用して登録を行う。

手順1. 利用する端末からNACCSに乗組員情報等の大量データをアップロード
手順2. アップロードした情報を申請画面から申請と紐づけ
手順3. 大量データが紐づけられた申請を送信

手順1. 端末からNACCSのDBに大量データをアップロード



VII-3 検討事項詳細（項番32）乗組員・旅客・危険物の大量データアップロード機能（2）

手順2. アップロードした情報を申請画面で申請と紐づけ

WebNACCS 入港前統一申請 (WPT)



Ⅶ－３ 検討事項詳細（項番32）乗組員・旅客・危険物の大量データ作成ツールの提供（２）

ファイル変換機能には、①ExcelファイルからCSVファイルへの変換、②CSVファイルからExcelファイルへの変換、の二つの機能がある。それぞれ作成の手順は以下のとおりである。

＜① ExcelファイルからCSVファイルへの変換＞

① CSVファイルを出力したいシート（乗組員・旅客・危険物）の表に情報を入力する。

② CSVファイルの出力には、トップ画面の上段部分を使用する。

③ 参照ボタンを押下し、作成したCSVファイルの出力先を選択する。

④ 乗組員・旅客・危険物から出力したいファイルのボタンを押下する。

⑤ 確認画面が表示される。なお、出力ボタン押下時に以下のチェックを行い、エラーがあればその旨を表示する。

- 1.必須
- 2.入力可能文字（E D I 仕様書で定義した入力可能文字）
- 3.属性
- 4.桁数

⑥ 指定した出力先に、CSVファイルが出力される。出力されるファイル名は以下のとおり。

乗組員：crew_YYYYMMDDhhmmss.csv
 旅客：pass_YYYYMMDDhhmmss.csv
 危険物：dang_YYYYMMDDhhmmss.csv

完了
 D:\Users\XXXXXX\Desktop\ dang_201710011234.csv を出力しました。

確認
 ? 表に入力された危険物情報をCSVファイルに出力します。
 OK キャンセル

Ⅶ－３ 検討事項詳細（項番32）乗組員・旅客・危険物の大量データ作成ツールの提供（３）

＜② CSVファイルからExcelファイルへの変換＞

＜トップ画面＞

① Excelへの読込は、トップ画面の下段部分を使用する。

② 読み込むファイルの種類を選択して、読込ボタンを押下する。

③ 利用者の端末等から、CSVファイルを選択する画面が展開される。

確認
 ? 選択されたファイルの内容を危険物の表に展開します。
 OK キャンセル

④ 確認画面が表示される。

＜危険物＞

⑤ 危険物のシートに情報が読み込まれる。必要に応じて、Excel上で修正を加える。

※ 本資料の画面は確定ではなく、変更する可能性があります。

WebNACCS（海上入出港関連業務）は、下記の画面により構成されている。各画面のイメージをサンプルとして次以降に掲載する。

① ログイン画面

WebNACCS共通のログイン画面

② メインメニュー画面

ログイン後、最初に表示される画面

③ サブメニュー画面

メインメニューから遷移する画面

④ 入力画面

個別申請やサブメニュー画面から遷移する画面

⑤ 検索画面

訂正・取消や過去情報の呼出、帳票確認等の業務から遷移する画面

⑥ 帳票確認画面

メインメニューから遷移する画面

⑦ 照会結果画面

検索画面から遷移する画面

①ログイン画面

WebNACCS共通のログイン画面。業務カテゴリを選択してログインする。また、NACCS掲示板の新着情報の更新をお知らせする。



VII-4 WebNACCS操作イメージ

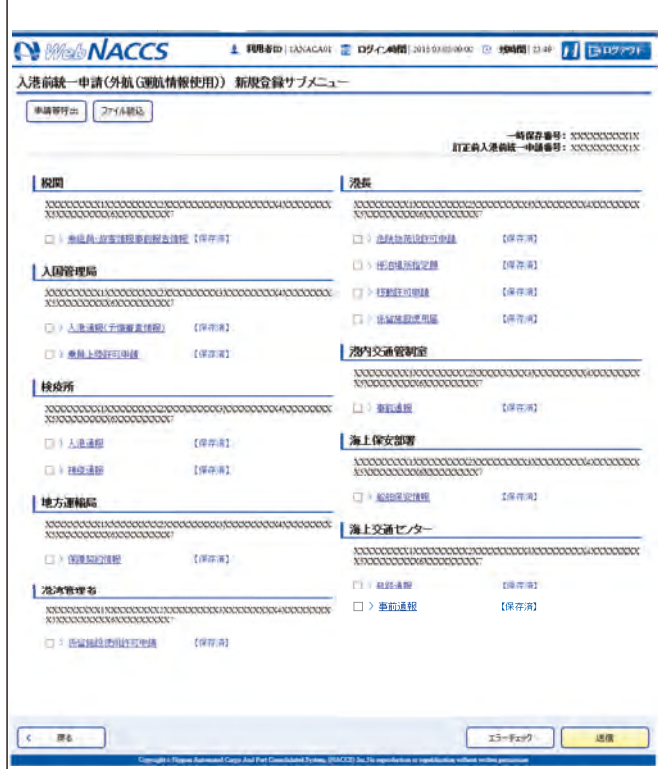
② メインメニュー画面

業務カテゴリで「海上入出港関連業務」を選択してログインした際に最初に表示される画面。利用したい業務を選択するリンクを配置している。



③サブメニュー画面

メインメニューから遷移する画面。複数の申請等を同時に送信する場合、サブメニュー画面から実施することができる。同時申請を行うために個別の申請の保存済み・送信済み等の状況を表示する。



VII-4 WebNACCS操作イメージ

④入力画面

個別申請やサブメニュー画面から遷移する画面。申請等情報の登録、更新、削除を行う。



利用者ID | 1ANACA01

ログイン時間 | 2015-03-05 00:00

残時間 | 24:00

ログアウト

入港前統一申請(WPT)

乗員上陸許可申請(外航) 新規登録

?

一時保存番号: XXXXXXXXXXXXX

訂正納入港前統一申請番号: XXXXXXXXXXXXX

優先情報

優先 *

XX

上陸目的区分 *

☐
☒

船舶情報

船舶コード *

船舶名称 *

船舶種別コード *

XXXXXXXXXXXX

船舶所属コード *

XXXXXXXXXXXX

船主人数 *

船舶運航者コード *

乗組員等情報

船長名リストリーム *

ファーストネーム

ミドルネーム

入港港情報

入港港コード *

XXXXXXXXXXXX

船舶代理店コード *

船舶代理店名称 *

電話番号 *

近接上陸情報

1

戻る

保存

印刷

Copyright © Nippon Automated Cargo And Port Consolidated System, (NACS) Inc. This organization or organization without written permission

本資料の画面は確定ではなく、変更する可能性があります。

⑤検索画面

訂正・取消や過去情報の呼出等の業務から遷移する画面。登録されている情報を呼出するための検索条件（上部）を指定する。入力された検索条件に合致した情報を検索結果（下部）に表示する。

[illegible]

VII-4 WebNACCS操作イメージ

⑥ 帳票確認画面

メインメニュー「帳票確認（WNC）」から遷移する画面。申請等の
の通知情報や回答情報の受信状況を確認し、PDF出力を行う。



1. 利用履歴 ID | JANACAO1
 2. 利用日時 | 2015.03.05 00:00
 3. 稼働日 | 2015.03.05
 4. ログアウト

帳票確認(WNC)

帳票確認 検索

検索条件

帳票名称

☐ 確定済帳票

検索年月日(自)

検索年月日(至)

リセット

検索

検索結果

(該当件数:119件)
 前ページ12345次ページ

選択	確認済	帳票名称	発行年月日時刻	確認年月日時刻
☐	X	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	YYYYMMDD HH:MM:SS	YYYYMMDD HH:MM:SS
☐	X	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	YYYYMMDD HH:MM:SS	YYYYMMDD HH:MM:SS
☐	X	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	YYYYMMDD HH:MM:SS	YYYYMMDD HH:MM:SS
☐	X	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	YYYYMMDD HH:MM:SS	YYYYMMDD HH:MM:SS
☐	X	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	YYYYMMDD HH:MM:SS	YYYYMMDD HH:MM:SS
☐	X	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	YYYYMMDD HH:MM:SS	YYYYMMDD HH:MM:SS
☐	X	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	YYYYMMDD HH:MM:SS	YYYYMMDD HH:MM:SS
☐	X	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	YYYYMMDD HH:MM:SS	YYYYMMDD HH:MM:SS
☐	X	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	YYYYMMDD HH:MM:SS	YYYYMMDD HH:MM:SS
☐	X	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	YYYYMMDD HH:MM:SS	YYYYMMDD HH:MM:SS
☐	X	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	YYYYMMDD HH:MM:SS	YYYYMMDD HH:MM:SS
☐	X	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	YYYYMMDD HH:MM:SS	YYYYMMDD HH:MM:SS
☐	X	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	YYYYMMDD HH:MM:SS	YYYYMMDD HH:MM:SS
☐	X	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	YYYYMMDD HH:MM:SS	YYYYMMDD HH:MM:SS
☐	X	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	YYYYMMDD HH:MM:SS	YYYYMMDD HH:MM:SS
☐	X	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	YYYYMMDD HH:MM:SS	YYYYMMDD HH:MM:SS
☐	X	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	YYYYMMDD HH:MM:SS	YYYYMMDD HH:MM:SS
☐	X	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	YYYYMMDD HH:MM:SS	YYYYMMDD HH:MM:SS
☐	X	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	YYYYMMDD HH:MM:SS	YYYYMMDD HH:MM:SS
☐	X	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	YYYYMMDD HH:MM:SS	YYYYMMDD HH:MM:SS
☐	X	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	YYYYMMDD HH:MM:SS	YYYYMMDD HH:MM:SS

<

戻る

帳票確認

Copyright © Mitsui Bussan Kaisha, Ltd. All Rights Reserved. NACCS is a registered trademark and/or service mark of Mitsui Bussan Kaisha, Ltd.

※ 本資料の画面は確定ではなく、変更する可能性があります。

⑦ 昭会結果画面

⑦ 黒色結果画面
書類状態確認検索画面から遷移する画面。入力された検索条件に合致した情報の詳細情報を表示する。

[illegible]

※ 本資料の画面は確定ではなく、変更する可能性があります。

・WebNACCS（海上入出港業務）の表示と主なボタン

- ヘッダ
- ・利用者ID : 現在ログイン中の利用者IDを表示する。
 - ・ログイン時間 : 現在ログイン中の利用者のログインした時間を表示する。
 - ・残時間 : セッションタイムアウト（60分）までの大よその時間を表示する。タイムアウト5分前には残時間表示は赤くし、メッセージ「サーバとの接続が間もなく切れます。」を表示する。※保存や画面遷移をすることで残時間はリセットされる。
 - ・N : NACCSセンターの掲示板を新規ウィンドウで展開する。
 - ・ログアウト : ログアウトし、ログイン画面に遷移する。

- ・? : 入力ガイドをPDFで展開する。入力ガイドには条件付き必須の条件や入力桁数・形式等が記載されている。※イメージは次頁に記載

- ・タイトル・タイトル移動ボタン : 入力項目を分類分けしたもの・前後のタイトルへ移動する。

- ・*（赤色） : 必須の入力項目を示す。

- ・アップロード情報を使用 : アップロード済の大量データ情報を紐づけるWUD業務へ遷移する。

- ・一覧参照 : コード入力欄の右側に表示する。コード検索する画面を展開する。

- ・追加入力 : 繰り返し入力ができる項目について、入力欄を追加します。

- フッタ
- ・戻る : 前の画面に遷移する。
 - ・保存 : 入力した内容をシステムに一時的に保存する。（一時保存期間：10日間（日祝含む））
 - ・送信 : 入力した内容をシステムに送信する。



VII-4 WebNACCS操作イメージ

※本資料の画面は確定ではなく、変更する可能性があります。

(例) 危険物荷役許可申請（内航）入力ガイド

1. 危険物荷役許可申請（内航）

危険物荷役許可申請（内航）画面
危険物荷役許可申請（内航）の登録を行う画面です。

特記事項

- ・共通項目は対象となる宛先種別を入力項目表の“説明・備考”列に大カッコ〔 〕で示します
- ・画面の項目名横に記載する〔 J 〕は日本語入力であることを示します
- ・YYYYMMDDは年月日形式の入力を示します
- ・“形式・桁数”列、〔 ZZZZZ 9.9 〕等は、整数部・小数部の桁数の形式を示します
- ・“必須項目”は、○=必須、△=条件付き必須、を示します。条件付き必須の内容は“説明・備考”を参照してください。
- ・取消しの場合は項目の入力は不可

入力項目

宛先情報

項目名	形式・桁数	必須項目	説明・備考
宛先	—	○	・プルダウンから選択

船舶情報

項目名	形式・桁数	必須項目	説明・備考
船舶コード種別	—	○	・船舶呼出ボタン押下時に反映 ・プルダウンから選択
船舶コード	半角英数字・9桁	○	・コールサイン（信号符号）、船舶番号を入力
船舶名称〔 J 〕	文字列・35桁	○	・船舶呼出ボタン押下時に反映
船舶種別コード	半角英数字・5桁	○	・船舶呼出ボタン押下時に反映 ・一覧参照から選択
船舶国籍コード	半角英数字・2桁	○	・船舶呼出ボタン押下時に反映 ・国連LOCODE（国名2桁） ・一覧参照から選択

- ・申請画面の右上に配置している“?”を押下すると入力ガイドがPDFで展開される。申請ごとの入力ガイドを記載する。

- ・特記事項 : 入力ガイド全体にかかわる、記載内容の補足説明を記載する。

- ・項目名 : 入力画面上の項目名を記載する。

- ・形式桁数 : 入力項目の入力文字形式・入力桁数を記載する。

- ・必須項目 : 必須項目であるかを記載する。特記事項にも記載したとおり。以下、3つの分類で表示する。
○：必須項目
△：条件付き必須項目
スペース：任意項目

- ・説明・備考 : 入力内容の補足説明や条件付き必須項目の条件等を記載する。



Ⅶ-4 WebNACCS操作イメージ

WebNACCS（入出港関連業務）の操作イメージを、以下の主な業務の中でご説明します。

- ① ログイン
- ② 宛先設定
- ③ 同時申請（係留施設使用許可申請／危険物荷役許可申請）
- ④ 申請（申請等呼出し）
- ⑤ ファイル読み込み
- ⑥ 帳票出力
- ⑦ 照会

※ 本資料の画面は確定ではなく、変更する可能性があります。

① ログイン

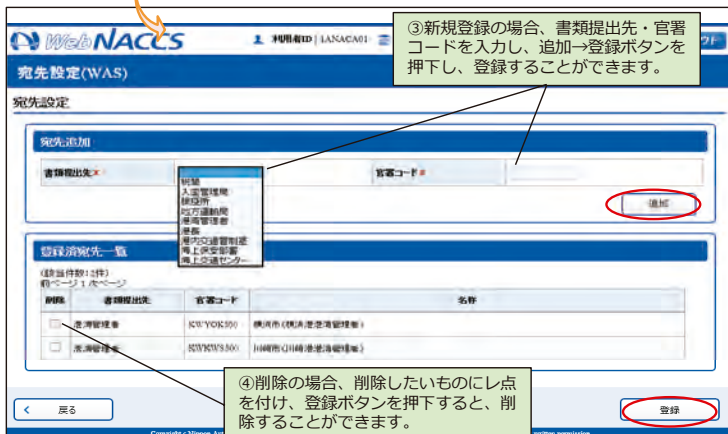


Ⅶ-4 WebNACCS操作イメージ

※ 本資料の画面は確定ではなく、変更する可能性があります。

② 宛先設定

WebNACCSで申請する際には、申請する官署をあらかじめ登録する必要があります。



Ⅶ-4 WebNACCS操作イメージ

※本資料の画面は確定ではなく、変更する可能性があります。

③同時申請（係留施設使用許可申請／危険物荷役許可申請）

入港前統一申請等、複数の官署へ同時に申請を行う流れについて、内航船業務で係留施設使用許可申請／危険物荷役許可申請を例にご説明します。

① メインメニュー画面
内航・入港前統一申請（WPT）を選択します。

② サブメニュー画面が展開されます。この画面を軸に各申請の入力→登録を繰り返し、同時申請を進めていただきます。

③ 業務名称の部分がリンクになっており、“係留使用許可申請”を押下すると、個別の入力画面に遷移します。

WebNACCS

入港前統一申請(WPT) 新規登録サブメニュー

申請書呼出 ファイル読み込み

② サブメニュー画面が展開されます。この画面を軸に各申請の入力→登録を繰り返し、同時申請を進めていただきます。

③ 業務名称の部分がリンクになっており、“係留使用許可申請”を押下すると、個別の入力画面に遷移します。

Ⅶ-4 WebNACCS操作イメージ

WebNACCS

入港前統一申請(WPT) 係留施設使用許可申請(内航) 新規登録

係留施設使用許可申請の入力画面に遷移します。

① 宛先登録した官署をプルダウンから選択が出来ます。（当該申請で選択可能な宛先のみ表示される）

② 必要事項を入力し、保存ボタンを押下し、保存します。戻るボタンを押下するとサブメニュー画面に戻ります。

※本資料の画面は確定ではなく、変更する可能性があります。

確認ダイアログメッセージ

送信や戻る等のボタンを押下した際には以下のポップアップ画面が展開し、動作の確認を行い、保存忘れや誤送信を防止します。

戻るボタン押下時

保存ボタン押下時

送信ボタン押下時

サブメニューに戻ると、保存した申請には保存済みと表示されます。一時保存番号が払い出されますので、一時保存情報呼出しの際はこの番号を使用します。

③ 続けて、同時申請したい他の申請を選択します。危険物荷役許可申請を選択します。

※本資料の画面は確定ではなく、変更する可能性があります。

[illegible]

入港前統一申請(WPT)

入港前統一申請(内航) 新規登録サブメニュー

申請種別選択 ②新たに危険物荷役許可申請が保存済みとなります。

港務管理者

横浜市(横浜港港務管理室)

☐ 危険物荷役許可申請 ☐ 保存済 ☐ 新規登録

港長

横浜港長(横浜区、横浜海上保安部)

☐ 危険物荷役許可申請 ☐ 保存済 ☐ 新規登録

☐ 危険物運搬許可申請 ☐ 保存済 ☐ 新規登録

☐ 船舶通関申請 ☐ 保存済 ☐ 新規登録

☐ 船舶施設使用申請 ☐ 保存済 ☐ 新規登録

Copyright © Japan Automated Cargo And Port Consolidated System, (NACCS) Inc. All rights reserved. or reproduction without written permission.

入港前統一申請(WPT)

入港前統一申請(内航) 新規登録サブメニュー

申請種別選択 ③同時申請、またはエラー確認を行った申請にレ点を入れます。 一時保存番号:SV19800000

港務管理者

横浜市(横浜港港務管理室)

☐ 危険物荷役許可申請 ☐ 保存済 ☐ 新規登録

港長

横浜港長(横浜区、横浜海上保安部)

☐ 危険物荷役許可申請 ☐ 保存済 ☐ 新規登録

☐ 危険物運搬許可申請 ☐ 保存済 ☐ 新規登録

☐ 船舶通関申請 ☐ 保存済 ☐ 新規登録

☐ 船舶施設使用申請 ☐ 保存済 ☐ 新規登録

④

I. エラーチェックボタンは、レ点を入れた申請を対象に送信前にエラー確認をします。

II. 送信ボタンは、レ点を入れた申請を対象に送信を行います。

VII-4 WebNACCS操作イメージ

※本資料の画面は確定ではなく、変更する可能性があります。

① 送信しました。

届出/申請番号: J0600000100

送信が正常に処理されると「届出/申請番号」が払い出されます。以降、関係省庁との間では本番号でやり取りを行うことができます。

以上で複数申請の同時申請が完了します。

＜ 次ページへ戻る

④申請（申請等呼出）

入港届等(WIT) 新規登録サブメニュー

申請等呼出 フォーム轉送

港湾管理者 港長

① 入港届

まずメインメニューから行いたい申請を選択し、サブメニュー画面に進みます。
①左上に配置している申請等呼出を押下します。

Copyright © Nippon Automated Cargo And Port Control System (NACCS) Inc. All rights reserved. No reproduction or circulation without written permission.

NACCS

入港届等(WIT)

入港届等(内航) 呼出検索

検索条件

船舶基本情報登録 (内航)
入港前統一申請 (内航)
入港届等 (内航)

業務名称* 船出/申請番号

船舶コード選択 船舶コード

船舶名称

検索年月日(自) 検索年月日(至)

リセット 検索

②呼出し検索画面に遷移します。NACCSに保存されている過去申請から呼び出したい申請を検索します。必要事項を入力し、検索ボタンを押下します。
(検索は業務名称のみ必須項目としています。絞込み検索を行いたい場合、その他の項目も入力してください。)

VII-4 WebNACCS操作イメージ



NACCS

利用権限 | IASACAG01 | ログイン時間 | 2018/03/27 00:00 | ログアウト | 時刻 | 00:00

入港届等(WIT)

入港届等(内航) 呼出検索

検索条件

船務名称 *		届出/申請番号	
船籍コード種別		船籍コード	
船名			
始発年月日(西)		終発年月日(至)	

検索結果が表示されます。
①対象のデータを選択し、呼出ボタンを押下します。

検索結果

(取得件数 : 1件)

選択	届出/申請番号	船籍コード種別	船籍コード	船務名称	申請年月日	船務登録更新日時
☒	Z09000000000	-	AIRLIA	JNACC01A	2018/03/26	-

< 戻る

Copyright © Nippon Automated Cargo And Port Consolidated System, (NACCS) Inc.No reproduction or registration without written permission.

NACCS

利用権限 | IASACAG01 | ログイン時間 | 2018/03/27 00:00 | ログアウト | 時刻 | 00:00

入港届等(WIT)

入港届等(内航) 新規登録サブメニュー

① 選択された情報を呼び出しました。

渡来管理簿

横浜市 | 横浜港湾気象管理署 | **渡来**

☐ 入港簿 ☐ 入港簿
☒ 入港簿 ☐ 入港簿

“選択された情報を呼び出しました。”の文言が表示され、サブメニュー画面上で呼び出されたことが確認できます。

< 戻る

Copyright © Nippon Automated Cargo And Port Consolidated System, (NACCS) Inc.No reproduction or registration without written permission.

[illegible]

VII-4 WebNACCS操作イメージ



⑤ ファイル読込

外部ファイル（CSV形式）をNACCSの申請画面に読み込み、次申請に流用するファイル読込についてご説明します。
 例として、入港前統一申請に、過去に申請した入港前統一申請の情報を呼出して申請を行います。
 （外部ファイル（CSV形式）の作成方法については、「⑦照会」でご説明します。）

申請等呼出 **ファイル読込**

港務管理者 港長

□ 入港前 □ 入港後
 □ 入出港 □ 入出港後

メインメニューから申請を選択し、サブメニュー画面に進みます。
 ① 左上に配置しているファイル読込を押下します。

＜ 読込 登録申請 登録 登録申請 登録

Copyright © Nippon Accounting and Customs Clearance System (NACCS) Inc. The reproduction or copypasting without written permission.

NACCS 利用権ID: 1ANACAG1 ログイン時間: 2015/03/02 00:00 有効期限: 100:00 ログアウト

入港届等(WIT)

ファイル読込 対象ファイルの選択画面に遷移します。

ファイル選択

対象ファイル: 参照

③ 参照ボタンを押下し、端末等に保存されている外部ファイル（CSV形式）を選択します。

参照

参照

Copyright © Nippon Accounting and Customs Clearance System (NACCS) Inc. The reproduction or copypasting without written permission.

利用番号 | IASACA61 ログイン時間 | 2015/03/02 00:00 契約時間 | 00:00 ログイン

入港届等(WIT)

ファイル読み込

ファイル選択

対象ファイル

W.P.T_入港前統一申請.csv

参照

外部ファイル選択後、読み込を押下します。

戻る 読み込

Copyright © Nippon Automated Cargo And Port Consolidated System, (NACCS) Inc.No reproduction or republishation without written permission

入港前統一申請(WPT)

入港前統一申請(内航) 新規登録サブメニュー

① 外部ファイルを読み込みました。

港湾管理者

横浜市(横浜港湾管理局)

☐ 登録管理用許可申請

港内交通管理室

☐ 車両運送

港長

横浜港長(横浜区 横浜海上保安部)

☐ 船舶検査許可申請

海上交通センター

☐ 船舶運送

その後の申請は通常どおり行うことができます。

エラーチェック 送信

Copyright © Nippon Automated Cargo And Port Consolidated System, (NACCS) Inc.No reproduction or republishation without written permission

Ⅶ-4 WebNACCS操作イメージ

⑥ 帳票出力

この業務では申請者に戻るすべての帳票（回答情報・通知情報・控え情報等）を確認することができます。

①メインメニュー画面「帳票出力（WNC）」を選択します。

※ 本資料の画面は確定ではなく、変更する可能性があります。

帳票確認(WNC)

帳票確認 検索

検索条件

帳票名称

検索年月日(自)

検索年月日(至)

検索

検索画面に遷移します。
②検索条件を入力し、検索を押すれば、検索結果が表示されます。※必須項目はなし（帳票保存期間：7日間）
帳票名称や受信した年月日による検索もできます。

検索結果が表示されます。

一度確認（PDF出力）したものは*が付き、判別することができます。

③PDF出力したい帳票にシ点を*をつけ、帳票確認を押すと、帳票PDFが展開されます。（最大5件まで同時出力が可能）

帳票確認



Ⅶ-4 WebNACCS操作イメージ

⑦ 照会

この業務では船舶基本情報・運航情報や申請に対する官側の処理状態を確認することができます。また、ダウンロード（外部ファイル）、回答履歴、詳細情報の照会等を行います。

①メインメニュー画面「書類状態確認（WVS）」を選択します。

※ 本資料の画面は確定ではなく、変更する可能性があります。

書類状態確認(WVS)

書類状態確認 検索

検索条件

照会種別

船舶コード

船舶名称

船舶コード(1)

検索年月日(自)

検索年月日(至)

検索

検索画面に遷移します。
②必要事項を入力し、検索ボタンを押下します。
（照会種別のみ必須項目としています。絞り込み検索を行いたい場合、その他の項目も入力してください。）

検索条件に一致した検索結果が表示されます。
処理状態の列で送信した申請の状態を確認できます。受理・不受理等がリンクになっていて、一部の書類は帳票PDFを展開することができます。

個別の書類に対して以下の3つの処理を行うことができます。詳細は次頁で説明いたします。

選択	書類名称	照会/申請番号	処理状態	取消有無	完了	
☒	船舶コード	船舶名称(1)	船舶名称	港コード	港コード	申請年月日
☒	船舶コード	船舶名称(1)	船舶名称	港コード	港コード	申請年月日
☒	船舶コード	船舶名称(1)	船舶名称	港コード	港コード	申請年月日
☒	船舶コード	船舶名称(1)	船舶名称	港コード	港コード	申請年月日
☒	船舶コード	船舶名称(1)	船舶名称	港コード	港コード	申請年月日



VII-4 WebNACCS操作イメージ

※ 本資料の画面は確定ではなく、変更する可能性があります。

照会ボタン

書類状態確認(WVS)

保留施設使用届(内航) 照会

照会ボタンを押下すると書類の詳細情報を確認できます。
申請 / 申請番号の先頭 9 桁 (下 2 桁は訂正時等の枝番) が一致する申請の送信情報也表示します。

送信情報

登録名	提出先	提出有無	最新送信日時	国名 / 申請番号	物流 / 有無
保留施設使用許可申請	港務管理室	XX	YYYYMMDD HH:MM	XXXXXXXXXX	XX
船舶物運送許可申請	港務	XX	YYYYMMDD HH:MM	XXXXXXXXXX	XX
船舶物運送許可申請	港務	XX	YYYYMMDD HH:MM	XXXXXXXXXX	XX
荷役場所指定届	港務	XX	YYYYMMDD HH:MM	XXXXXXXXXX	XX
船舶許可申請	港務	XX	YYYYMMDD HH:MM	XXXXXXXXXX	XX
保留施設使用届	港務	XX	YYYYMMDD HH:MM	XXXXXXXXXX	XX
事前清冊	港内交通管理室	XX	YYYYMMDD HH:MM	XXXXXXXXXX	XX
船舶清冊	海上交通センター	XX	YYYYMMDD HH:MM	XXXXXXXXXX	XX

照会情報

状況

船舶情報

船舶コード種別	船舶コード	船舶コード
船舶名称		
船舶種類コード		
船舶種類コード		
船舶登録	000,000.00	登録金額
船舶の全長	000.00 m	船舶定数

(参考) 大量データのダウンロード
大量データを使用した申請であれば、この画面から申請に紐づけられた大量データをダウンロードすることが出来ます。

入港情報

入港予定	入港予定
入港予定	HH:MM
入港予定	HH:MM
船舶代理店名称	
住所	
電話番号	

貨物情報

陸揚貨物(入港予定)

貨物名称

情報が存在するものは印刷ボタンが表示され、押下すると申請情報の帳票 P D F を展開します。

印刷

ダウンロード (外部ファイル)

検索年月日 (C)

リセット

検索

検索結果

該当件数: 3件

前ページ1次へ12

選択

登録名

船種コード

船名

登録番号

登録年月日

登録区分

登録種別

☐	保税施設使用許可申請(内航)	30000000102	受理	-	登録管理番号	
☐	A001A	-	NACCS	JPVOK	Δ	2015-10-01
☐	危険物危険許可申請(内航)	30000000100	受理	-	登録	
☐	A001A	-	NACCS	JPVOK	0	2015-10-01
☐	入出港届(登録管理番号)内航	30000000110	受理済	-	登録	
☐	A001A	-	NACCS	JPVOK	Δ	2015-10-01

戻る

WPT_XXXXXXXXXX.csv を開くか、または保存しますか?

ファイルを開く(C)

保存(S)

キャンセル(C)

回答履歴

利用ID: JASACAR1 ログイン時間: 2015-03-01 00:00 稼働時間: 23:02 ログイン成功

書類状態確認 (WVS)

回答履歴 照会

照会情報

船名/申請番号

XXXXXXXXXX1X

登録名

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

回答情報

照会年月日	船名/申請番号	書類状態	処理区分
YYYYMMDD	XXXXXXXXXX1X	受理	訂正
YYYYMMDD	XXXXXXXXXX1X	不受理	新規登録

回答履歴ボタンを押下すると、官側の回答履歴を表示します。

Copyright © Nippon Automated Cargo And Port Consolidated System, (NACCS) Inc.No reproduction or republication without written permission.